

執筆者紹介 (掲載順)

- 執筆者 ①職位 (所属)、②専門分野、③主な担当科目、
④教育・研究業績、地域貢献などの紹介
- 孫根 志華 ①准教授 (国際人文学部国際文化学科)
②中国マクロ経済政策
③中国経済入門、国際経済学、日本とアジア
④ (共著)『コンテンポラリー マクロ経済学』中央経済社、2016年。『新版 基礎から学ぶ政治と経済』学文社、2015年。「中国経済成長の構造分析」『城西国際大学中国文化研究センター年報』9号、2013年。
- 宮田 真也 ①学芸員 (大石化石ギャラリー)
②層位・古生物学 (特に魚類化石の分類学)
④ (共著)「コイ科魚類オイカワ *Zacco platypus* (Temminck and Schlegel, 1846) の骨学的研究」『北九州市立自然史・歴史博物館研究報告 A類』(9) : 137-155 (2016)。
- 高橋 謙輔 ①国際学術文化振興センター (学校法人城西大学)
②日本文化論、工芸論、陶芸
④ (共著)「日本のおもてなしと西洋のホスピタリティの見解に関する一考察」『城西国際大学紀要』23巻6号、2015年。(共著)“Measuring Participants' Satisfaction of a Workshop: A preliminary case study of fossil workshop at Mizuta Memorial Museum”『城西国際大学紀要』24巻6号、2016年。(共著)「理科領域における校外学習プログラムの研究、開発」『「千代田学」調査・研究実績報告書』2016年。
- 杉山 治彦 ①大石化石ギャラリー
④ (共著)「理科領域における校外学習プログラムの研究、開発」『「千代田学」調査・研究実績報告書』2016年。
- 戸田 徹子 ①准教授 (国際人文学部国際交流学科)
②アメリカ研究・日米交流史
③異文化理解、文化交流史、国際交流演習 I・II、History of International Exchange: Europe & North America
④ “Conflicting Views on Foreign Missions: The Mission Board of Philadelphia Yearly Meeting in the 1920s,” *Quaker History*, Vol. 100, No. 2 (March, 2011); *Phila-Nipponica: An Historic Guide to Philadelphia and Japan* (Japan America Society of Greater Philadelphia, 2014) (編著)、など。

飯倉 章

- ①教授（国際人文学部国際交流学科）
- ②国際関係学
- ③アメリカ対外関係論、国際交流論、国際交流・協力実践、国際交流演習Ⅰ・Ⅱ、Introduction to Political Science、International Relations
- ④（単著）『イエロー・ペリルの神話—帝国日本と「黄禍」の逆説』彩流社、2004年。『日露戦争諷刺画大全』上下、芙蓉書房出版、2010年。『黄禍論と日本人』中央公論新社、2013年。『第一次世界大戦史』中央公論新社、2016年。